

R8年度

吃音児グループ交流会

R8.6.16



日時：6月15日（月） 受付：15:15～ 開始：15:30～

場所：体育館

受付場所はきこえ・ことばの玄関になります。

※動きやすい服、水筒

1 はじめのことば と めあて めあて

はじめて参加する人も楽しめる会にしよう。

みんなの仲が深まる会にしよう。

2 カードをつかって自己紹介

3 遊び①『しっぽとり』

4 遊び②『たからあつめ』

5 おしゃべりタイム♪



今年度は5年生3名、4年生2名、3年生1名、2年生5名の11名が通級しています。そのうち10名が交流会に参加してくれました。初めて参加する児童が2名いたこともあり、『みんなが仲良くなる』ということが一番の目標にしてプログラムを決めました。「しっぽとり」「たからあつめ」が終わるころには一体感が生まれ、「おしゃべりタイム」では5年生が司会で吃音についてざっくばらんに話し合うことができました。



保護者も交流しました！！



子供たちは体育館、保護者は図書室で交流しました。

初めて参加された方もおり、緊張した雰囲気でしたが、自己紹介を始めることで少しずつ場が和んできました。

次に『吃音の冰山』について学習しました。

「見えている部分（吃音の症状）の下に大きな冰山（吃音に対する不安や恐れ・マイナスな気持ち）がある。」

「冷たい海（環境）を温かくしていけば見えない冰山（吃音に対するマイナスな気持ち）が溶けて吃音の症状も小さくなる」

という話を聞き、皆さんお子さんの吃音や吃音に対する気持ちを考えながら話を聞いていました。

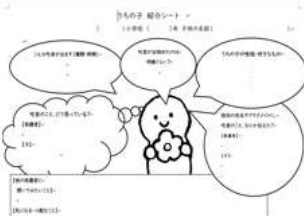
本日のプログラム

15:30～ 自己紹介

- ①通っている学校・学年
- ②お子さんと保護者の名前
- ③好きなおやつ（子供・保護者それぞれ）

15:45～ 吃音のおはなし

15:55～ グループトーク『うちの子紹介シート』



吃音の問題は冰山にたとえられる

ことばの症状（吃音）
（遠発・伸発・難発）
随伴症状
（顔、手足が動くなど）

心理症状（きもち）

- ・思い通り話せないことへのいらだちや欲求不満
- ・どもることを恥ずかしいと思う
- ・どもることへの不安
- ・言い換えたり、話すことを避けたりする
- ・自己肯定感の低下

吃音はずかしいな、隠したいな...

どもったら、どうしよう...

話したくない...

シージン「冰山モデル」より

最後は、事前に記入しておいた『うちの子紹介カード』をもとに、お子さんの吃音について説明しながら、吃音の悩みをみんなで話し合いました。3～4人の小グループで話し合いましたが話が尽きず、話し足りない様子でした。

